



「デルタ株」感染拡大に注意!!



変異型が猛威を振るい、ワクチン接種も進んでいますが、収束の気配はみえてきません。また、若い年齢の人が対象のワクチン接種はなかなか進んでいません。自分が感染しないことはもちろん、周りの人に感染させないためにも、まだまだマスク、消毒、密を避ける対策を続けることが必要です。

* 感染予防には、不織布のマスクが最も効果が高いと言われています。



日常のなかで、様々な制約のある生活を続けることに我慢の限界がきている人もいるでしょう。

「自分は若いから大丈夫!!」かかっても軽傷で済むと、安易に考えていませんか?

自覚症状と重症度には差があります。



軽 症	せき、発熱、倦怠感	呼吸困難はない
中等症Ⅰ	肺炎があり、呼吸困難	肺炎がある
中等症Ⅱ	酸素投与が必要	肺炎が広がる
重 症	人工呼吸器などが必要	深刻な病状



【軽症なら大丈夫?】

40度近い発熱があっても、呼吸困難がなければ「軽症」と診断されます。

初めは軽症であっても、急速に病状が悪化することもあります。

*糖尿病や高血圧等の基礎疾患があつたり、肥満体形の方は重症化リスクが高く、特に注意が必要です。

また、回復しても味覚障害や倦怠感が長く続く等の、後遺症が残ることもあります。

「中等症」の段階で適切な治療が受けられなければ、より深刻な状態になる可能性があります。そして、重症化してしまうと、回復しても肺が損傷し、生涯、医療用酸素の吸入が必要になることもあります。

残念ながら神奈川県は感染拡大に歯止めがかかりません。医療体制も深刻で、具合が悪くなっても、今までのように医療機関で診察してもらうことも難しくなる可能性があります。

後期のスクリーニングが始まるたびに、少しでも新型コロナ感染症が落ち着きつつあることを期待するためにも、皆が協力していくことが大切です。

